

【JAPAN UMPIRE】審判員活動ガイドライン

2025/4/1

Vol.3.0

1. 本ガイドラインについて

審判員は、適正公平に審判をおこなうことを目的としていますが、ルール・規則に則り、厳格に試合・選手を裁くことが目的ではありません。
「選手が円滑に試合を進行できるようにフォローする」という考えを判断基準といたします。
本ガイドラインの内容については、円滑に審判員活動を実施する為に、運営事務局と審判員で協議・検討・更新して参りたいと思います。

2. マスクの着用について

審判員のマスク着用は任意です。
インフルエンザなどの感染症予防、のどの調子が悪い、LIVE 中継に映り込むのが恥ずかしい、といった様々な理由でマスクを着用したい方もいらっしゃると思います。
ただし、マスクを着用した場合、声量にはご注意ください。
選手に聞こえる声量で、ゆっくり・はっきりとお話ください。

3. 注意・禁止事項について

審判員活動中は下記行為へご配慮をお願いします。

*審判員活動中とは、Div1 審判員は16時以降、Div2 審判員は13時から活動終了までの時間帯が目安となります。ただし、審判員活動時間は大会毎に異なりますので、コントロールにてご確認ください。

●禁止事項

・審判員活動に関係のない写真撮影

現時点の JAPAN では試合の様様・競技エリアの撮影(静止画・動画)は禁止です。

・SNS 投稿

審判員活動中の SNS 投稿は禁止です。

審判員活動外であっても、審判員活動を通して知り得た個人情報や団体や選手への攻撃ととれる投稿などは禁止させていただきます。

JAPAN 試合動画や SPORTS アプリ画面の切り抜き、スクリーンショット等の無断投稿は著作権侵害となりますので、お止めください。

問題がありましたら、ダーツライブスタッフまでご相談ください。

・SHOP・イベント利用

審判員活動中の出展ブースやチャレンジマッチの利用は禁止です。

集合時間前、審判員活動終了後の時間帯に、審判員ユニフォームを着用しない状態であれば

ご利用いただき問題ございません。

・特定選手の応援

公平性を保つべき審判員が、一方の選手を優遇することにつながるから、ご自身が審判する試合時間外であっても、友人選手や好きな選手など**特定選手の応援を禁止**します。この場合の「応援」とは、ドリンク・フード・ダーツグッズ等の物品譲渡、試合中の拍手・声援、不特定多数の選手、観覧者に聞こえるような激励などを指します。

・選手へのサービス要求

審判員活動中、選手への物品やサインなどの**個人的なサービス要求を禁止**します。

・他者へのフード・ドリンク譲渡

審判員活動時間に関わらず、ドリンクパスで得た飲み物や関係者用フードチケットを**他者に譲渡することは禁止**です。

ご自身で購入されたチケットの選手以外への譲渡については、この禁止事項の対象とはなりません。

●注意事項

・選手や友人とのコミュニケーション

軽い談笑であれば問題ございませんが、長時間におよぶ談笑はご遠慮ください。他の選手や一般観覧の方から、公平性が損なわれるように映る可能性があります。審判席に座っている際は、特にご注意ください。

・会場施設の利用

周りから見られていることを意識して施設をご利用ください。ゴミのポイ捨て、トイレでの喫煙といった行為はお止めください。

・選手 SNS への投稿返答や DM

自身が JAPAN UMPIRE であることを掲げての SNS 選手アカウントへの投稿返答や DM はお控えください。選手によっては、その行為を重荷に思われる方もいらっしゃいます。反対に、選手から迷惑行為を受けた場合は、ダーツライブスタッフまでご相談ください。

・JAPAN スタッフ PC の覗き込み

JAPAN スタッフの PC では、個人情報や機密情報を取り扱っています。スタッフより画面をお見せする時以外に PC 画面を覗き込むような行為はご遠慮ください。

・選手からの質問応答

選手から審判開放などのトーナメントに関することを聞かれた際は、回答はせず、コントロールに問い合わせるようお伝えください。

4. 待機席について

- 待機席には各員のお名前を貼らせていただきます。
- 審判活動中はこの席と自身の担当する審判席以外には座らないようお願いいたします。
- 大きいお荷物がある場合は、JAPAN スタッフにご相談ください。
- 待機席以外の場所でお預かりできる場合もございます。

5. 審判員活動中の待機について

- ・Div1 審判員は入替戦より、Div2 審判員は予選トーナメントより審判対応をおこなっていただきます。
- ・Div1 入替戦は、おおよそ「17:00～17:30」の時間帯より開始、Div2 予選トーナメントは、おおよそ「14:00～14:30」の時間帯より開始想定です。
- ・JAPANコントロールデスク(以下コントロール)にて、各トーナメント開始の準備が整い次第、審判員全体へコントロール付近集合のアナウンスを実施いたします。
- ・トーナメント開始以降は可能な限り **JAPAN コントロール付近で待機**ください。
 - *会場によっては、コントロールデスク付近に審判員待機座席を設けております。

6. 試合開始前

- ・試合台に両選手が揃い次第、選手へ 2 スローの声掛けをおこない、試合を開始してください。
- ・選手を呼ぶ際は、必ず名前(〇〇選手)と呼んでください。
 - *そちらの選手、などといった呼びかけは失礼になります。
- ・早い段階で両選手が揃い、両選手合意であれば、3 スロー目も OK とします。
- ・選手が揃わない場合、片方の選手が試合台に到着してから 5 分を目途にコントロールまで報告ください。
 - *付近に JAPAN スタッフがいる場合は、スタッフにその旨を連絡ください。

7. コーク時

- ・コークはマシンに関わらず目視での確認をおこなってください。
 - *ダーツライブ 3 にはビットセンサーが搭載されていますが、常に 100%の精度ではありません。
- ・コーク確認は、ダーツが被さって見えづらいなどの場合でもダーツには触れずに確認してください。
 - *どうしてもダーツが邪魔で判断ができない場合などは、選手に宣言してからダーツに触れてください。
- ・選手から一歩引いてコークを確認しているので、どちらの選手がどちらのダーツかはフライトやシャフトの色で判別することが多いと思います。同色でどちらのダーツがどちらの選手のものか不明の場合は、必ず選手に確

認をおこなってください。

・コークの勝者が必ずしも先攻を選択するとは限りません。「コーク勝者です、先攻を選択しますか？」と必ず声掛けをおこなってください。

・センタービットに HIT した場合は、両選手にアナウンスをおこない、スローしたダーツを抜いてください。

・コーク終了後は、審判がダーツを抜き、選手へ返却ください。
*ダーツを抜く際は、1 本ずつ丁寧に抜いてください。

8. 試合時

・Div1 の試合は、ステージでおこなわれる試合においてもアワードの記入をお願いいたします。
*試合終了後、審判員資料の「アワード結果確認」を用いて、アワードを記入してください。

・スコアシートはコントロールにて PC 入力をおこないます。数字などは丁寧に記入ください。
*0 と 6、1 と 7 など

・レグ終了後、選手自身がマシン操作をおこない、次レグへ進行します。

審判を見て、次レグに進んでもよいかアイコンタクトをとる選手が多いので、どうぞ、といったサインを選手へ送ってください。

・レグ中に選手は審判と対戦相手にタイムアウトを宣告します。審判は了承の旨を反応してください。

・選手のタイムアウトは宣言より 1 分間です。明らかに長い場合は近くの JAPAN スタッフに連絡してください。
*選手への対応は JAPAN スタッフよりおこないます。

以上